

平成30年度事業報告

平成30年度の事業実績は、契約金額が前年度対比で1,531千円(0.3%)の増額で、503,627千円となり、2年連続で5億円を突破する結果となりました。

公共事業では、市営駐輪場をはじめとする施設管理や、除草作業等の減少により、7,337千円の減額となりましたが、民間企業では、清掃作業やゴルフ場関連の補助作業等、主に軽作業が増加したことで8,961千円の増額となり、前年度と同様に公共事業の減額分を十分に補填することとなりました。

特に10月は、民間企業の製造補助、植栽管理等の継続的な就業の一時的な増加や、一般家庭から植木剪定の依頼が集中するなどの影響により、対前年度では最高の2,909千円増となったことも、今回の結果に大きく影響するところです。

次に、独自事業に関しては、一般市民を対象に定期的な講習会を開催することで、顧客を伸ばした竹炭作りと、年間を通じて利用されるリピーターの増加によって、実績を620千円以上伸ばした子育てカンガルーにより、全体で948千円の増額となりました。

昨年度末に1,153名となった会員数については、就業機会との需給バランスを踏まえ、大規模な会員増強策は実施しませんでした。前年度並みを維持することとなりました。

また、安全適正就業の推進としては、事故発生件数が1件増加したものの、死亡や後遺障害が長引く事故などはなく、更に飛び石による除草作業での物損事故も0件を維持するなど、会員の安全就業に関する意識も向上してきたと思われまます。

契約金額、会員数及び事故件数のそれぞれにおいて若干の増減はあったものの、ほぼ前年度並みの状況を維持できたことが、今回の事業実績としての成果と考えます。

《平成30年度の主な事業》

○安全・適正就業に関する取り組み

- ・ペナルティ制度の適用となる事故には至らなかったものの、当事者から発生状況を聴き取るなど、再発防止に努めました。
- ・発注者及び会員にパンフレットを配布し、適正就業の周知に努めました。

○30周年記念事業の実施

- ・定時総会において、30周年記念ロゴの除幕式を挙行し、閉会後は、落語公演と健康体操を実施し記念事業としました。
- ・30周年記念ロゴの缶バッジを作製し配布したり、公用車用マグネットシート、封筒、名刺等へロゴを印刷するなど、普及啓発に活用しました。

○中期計画の策定

- ・前期中期計画の状況を踏まえ、令和元年から令和 5 年までの5ヶ年間の計画を策定し今後の事業運営の指針としました。

1. 就業に関する情報の提供

- (1) 会員向け広報紙「シルバー・エコー」の発行、ホームページの更新を随時行うとともに、市担当部署との意見交換を行うなど、積極的な情報提供を行いました。

- (2) 会員普及啓発活動事業

各種イベント等に参加し、シルバー人材センターのPRに取り組みました。

月 日	参加行事名	会 場
4月 7日	さくら回廊ウォーク	青野ダム記念館
5月19～20日	まちなみガーデンショー	中央公園
6月14日	市庁舎コンサート(尺八・コーラス)	三田市役所
8月 4日	三田まつり	郷の音ホール駐車場
8月25～26日	えるむプラザ夏まつり	えるむプラザ
10月21日	ふれあいと創造の祭典	明石公園
	芦屋市SCフェスティバル	芦屋市シルバー人材センター
10月31日	事業推進大会	松方ホール
11月17日	猪名川町シルバーまつり	猪名川町シルバー人材センター
12月12日	市民活動まつり	キッピーモール
1月17日	市庁舎コンサート(オカリナ)	三田市役所
3月23日	えるむプラザ桜まつり	えるむプラザ

・参加回数 10回 ・参加延人員 90人 ・謝金 69,500円

月 日	自主開催行事名	会 場
11月23日	第13回 シルバー感謝祭	ウッディタウン市民センター
毎月第2土曜日	シルバーマルシェ(9回開催)	キッピースクエア

・参加延人員 306人 ・謝金 284,500円

- (3) 研修会等への参加

兵庫県シルバー人材センター協会等が開催する各種研修会への参加や、他市シルバー人材センターとの情報交換を行いました。

月 日	来所シルバー	内 容
2月22日	赤穂市シルバー人材センター	会員増強等

(4) 入会説明会の開催

入会説明会の開催日程を、チラシ配布やホームページ掲載等積極的に情報提供し、入会希望者を対象に、シルバー事業の理念・制度・概要等についての説明を行い新たな会員を募るとともに、高齢者の就業に関する相談を行いました。

(上段: 当月出席者 下段: 前月出席者の内の入会者)

4月	12名 19名	5月	12名 9名	6月	18名 10名	7月	11名 15名	8月	12名 10名	9月	16名 11名
10月	9名 9名	11月	19名 8名	12月	11名 13名	1月	5名 6名	2月	24名 4名	3月	19名 17名

・説明会出席者数 168名

・入会者数 131名

2. 就業機会の確保及び提供

(1) 事業実績状況

- ① 会員数 1,149名 (入会者131名、退会者135名)
- ② 就業実人員 911名
- ③ 就業率 79.29% (いずれも平成31年3月末現在の値)
- ④ 事業実績

○職種別内訳

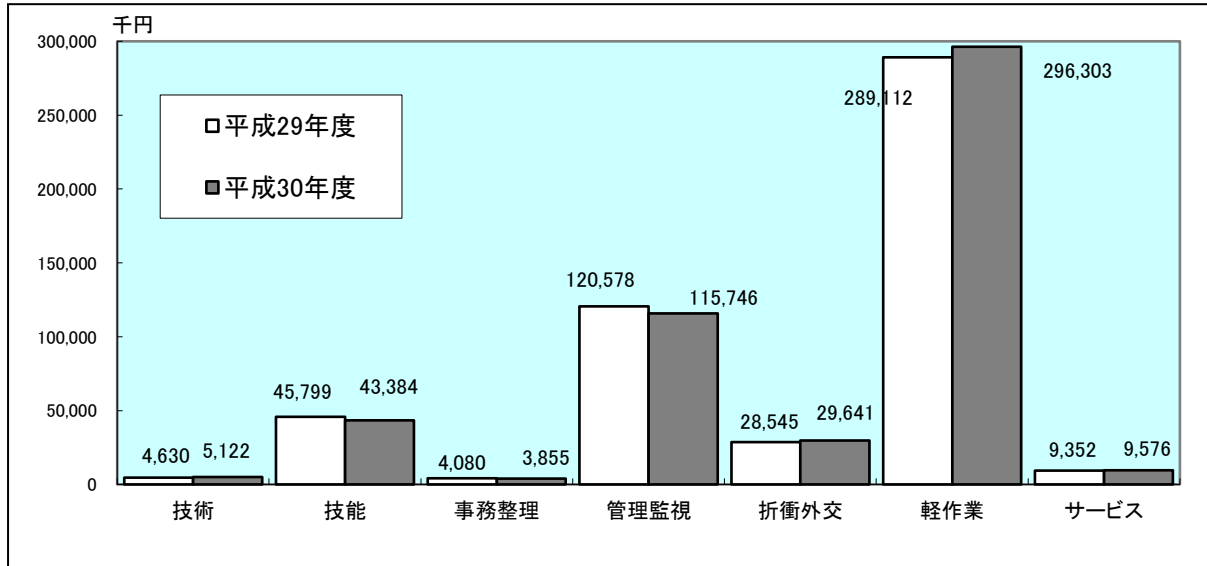
	主 な 内 容	受注 件数	延人員 (人日)	契約金額 (千円)
技 術	味噌作り講師、PC指導、着付け	13	745	5,122
技 能	植木剪定、大工、左官	1,390	5,421	43,384
事務整理	筆耕、受付事務、書類分別	58	738	3,855
管理監視	駐輪・駐車場管理、施設管理、宿直	38	22,414	115,746
折衝外交	広報紙、パンフレット配布	80	10,300	29,641
軽 作 業	除草作業、製造補助作業	798	54,342	296,303
サービス	家事援助、広報関連サービス	282	3,943	9,576
合 計		2,659	97,903	503,627

○公共民間別内訳

	内 容	受注 件数	延人員 (人日)	契約金額 (千円)
公 共 事 業	施設内清掃・管理、植栽管理	177	31,017	168,311
民間	企業・家庭	2,475	63,409	330,243
	独自事業	7	3,477	5,073
合 計		2,659	97,903	503,627

○職種別実績の対比

主な増減の状況としては、技能では公共事業で613千円、民間企業で1,659千円がそれぞれ減少。また、管理監視でも公共事業で3,357千円、民間企業で1,475千円がともに減少。更に、軽作業では公共事業で4,132千円が減少し、民間企業では10,806千円の増加となりました。



(2) 各部会及び専門委員会等の開催

役員、地域班長及び会員で構成する各部会、委員会を設置し、各部署にて会員主導による事業運営に努めました。

① 総務財政部会

- 中期計画の策定
- 規程等の改定に関する検討
- 予算及び決算に関する内容検討

② 業務部会

- 独自事業の事業展開検討
- 未就業会員の対応に関する検討

③ 福利厚生部会

- 親睦事業の企画、運営及び、各種給付事業
- サークル等の設立等を含む、事業運営に関する規定等の検討
- 「ふれあい」の発行(毎月)

④ 安全・適性就業推進委員会

- 法令遵守による燃料保管庫の設置
- 安全パトロールの実施による事故の抑制、事故現場の検証(12回、21ヶ所)

ペナルティ制度の推進(事故発生時の聴き取り等実施)
「安全就業会報」の発行(4回)
無事故無違反運動「チャレンジ100」への参加(目標達成)

⑤ 広報編集委員会

「シルバー・エコー」(毎月)、「NOW」(10月15日)の発行
ホームページの更新

(3) 高年齢者の就業相談

① 毎月第3水曜日に事務所において「仕事の相談日」を行いました。

・回数 12回 ・相談者数 104名(延134名)

就業機会に至った会員数 74名

② 女性限定の相談会開催

2月20日開催 相談者 5名

③ 75歳以上限定相談会開催

2月21日開催 相談者 18名

(4) 会員との意見交換

地域班及び職種班関連の会議を通じて、センター事業の現況報告や会員相互の意見交換を行い、連帯感を高めました。

① 地域班

・地域班会 ・地域班連絡会

② 職種班等

・除草班打合せ会 ・駐輪場班長会議 ・植木剪定班打合せ会
・広報誌配布業務意見交換会 ・便利屋班意見交換会

3. 地域就業機会創出・拡大事業の取り組み

空き家見回り事業

主に市外在住の地権者に代わって、市内に増加傾向にある空き家及び空き地の見回り、除草、剪定作業による管理を行うとともに、地域住民が安心して生活できる環境作りに取り組みました。

4. その他の事業

(1) 有料職業紹介事業

神戸公共職業安定所三田出張所(ハローワーク)、と連携しながら、雇用を前提とした就業等の相談を受けるため相談員を配置し、高年齢者の有料職業紹介を行いました。取扱件数は0件となりました。

(2) 各種講習会の実施

月 日	内 容	会 場	参加者数
8月 8日	熱中症講座	三田市シルバー人材センター	7名
8月16日	刈払機講習会	青野ダム記念館	10名
11月26日	心肺蘇生(AED)講習会	三田市シルバー人材センター	8名
2月6・12日	接遇研修(駐輪・駐車場就業会員)	〃	50名
3月15日	交通安全講習会	青野ダム記念館駐車場	14名
3月18日	避難・消火訓練(子育て支援就業会員)	三田市シルバー人材センター	8名
3月27日	植木剪定講習会	〃	5名

(3) 会員就業開拓活動事業

会員自身が啓発活動や営業活動を促進し、就業拡大の推進に努めました。
成約金額に応じ会員に謝金を支払いました。

・紹介件数 60件 ・成約金額 1,125,783円 ・謝金 56,268円

(4) おしゃべりサロンの実施

女性会員の親睦や就業機会拡充のため、下記のとおり開催しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
10月15日	「傾聴」とは	三田市シルバー人材センター	12名
11月12日	ハンドドリップコーヒーの淹れ方	〃	15名

(5) 市との連携事業

① いきいき高齢者支援課

・いきがい応援プラザHOTとの連携

合同面接会 (開催日:2月15日)

出張入会説明会 (開催日:3月26日)

生涯現役ネットワーク連絡会

ひょうご生涯現役促進事業 就労相談窓口設置(10月1日より開始)

・「おめでとう米寿」記念品への商品提供

・介護予防日常生活支援総合事業による、訪問型サービスへの参画

② まちのブランド創造課

・ふるさと納税返礼品のへ商品提供

③ 税務課

・空き家対策に関する協定書締結による「空き家見回り事業」実施

(6) 事故発生件数

・15件 (対前年度 +1件)

内訳 : 傷害事故 9件、賠償事故 6件、交通事故 0件